

潮風にのせて



海でつながる
笑顔の輪



笑顔がいっぱい!



海って楽しい!

7月18日、尾崎海岸にて毎年恒例の「海フェス」を開催しました。今年度は県内から34家族115名と、多くの方々にご参加いただきました。募集開始から僅か2日で定員に達し、地域の皆様が心待ちにしているイベントだと改めて実感いたしました。また、日本文理大学から33名の学生スタッフを迎え、プログラムの運営だけでなく安全管理にも万全を期して臨みました。

2年ぶりに復活した「バナナボート」は大好評で、終了間際まで長蛇の列ができるほどの賑わいを見せました。定番の「SUP」や「水上トランポリン」に加え、新たに導入した「フローティングマット」は小さなお子さんにも大人気で、会場には笑顔があふれていました。

参加者アンケートでは「子どもが大喜びだったのでまた来たい」「屋外で体験できる機会が少ない今、本当にありがたい」「夏休みのスタートとして最高」「最後にお風呂に入って帰れるのが魅力的」といった嬉しい声をいただきました。今後も海の魅力や体験活動の楽しさを届けられる事業を行ってまいりますので、どうぞご期待ください!



わくわくサマーキャンプ

8月17日～20日、「共生～仲間・自然・地域とのつながり～」をテーマに「わくわくサマーキャンプ」を開催しました。ただ活動を体験するにとどまらず、仲間と協力して自然や地域の魅力に触れる中で、人や自然とのつながりを実感することを大切にしましたプログラムです。

ポイポイバトラーや登山、かぼすの農業体験など、香々地ならではの豊かな自然を満喫しました。登山では互いに手を差し伸べ、危険な場所を教え合い、「がんばれ!」と声を掛け合う思いやりの姿が印象的でした。メイン活動の「わくわくプロジェクト」では、子どもたち自身が「やりたいこと」を話し合い、予算内で内容の選択から買い出しまでを行いました。各班で海活動やサイクリング、プラネタリウム鑑賞を楽しんだ後、最終ミッションとしてBBQの火起こしに挑戦。一人ひとりが役割を果たしながら励まし合い、なかなか火がつかない班を全員で応援する光景は、まさに私たちが目指した「共生」そのものでした。

振り返りでは「一人ではできなかった」「諦めずにやり遂げる力がついた」「感謝の気持ちを大切にしたい」といった言葉が聞かれました。仲間・自然・地域が存在するからこそその学びを、体験を通じて深めた子どもたち。ここで得た絆や挑戦の記憶が、今後の未来を生き抜く力になることを願っています。



仲間とチャレンジ!



みんなで考えて!



自分たちでつくる!



海で最高の思い出!



自然の中で学ぶ!



自然の中で学ぶ!



かぼす農業体験!



協力して火起こし!



活動の様子はInstagramをチェック

みんなの笑顔が宝もの!

週末講座

8月9日、「虫取り大作戦」を実施しました。

午前6時前から参加したご家族もいて、14家族48人の皆さんの「つかまえるぞ!」といったやる気と気迫を感じました。カブトムシやクワガタなどたくさんの虫を採集しました。

虫取り大作戦レポート

たくさんの虫たちに出会えました!

キアゲハ家族

バッタ類家族

カブトムシ 数家族

クワガタくさんの家族

ルールを守ってくれてありがとう

虫をやさしくつかまえたり、自然を大切にしたり、みんながルールを守ってくれたおかげで、楽しい時間になりました!

絵本図書館利用もありがとう

たくさんのお本を読んでくれてありがとう! 虫や自然の絵本、おもしろかったかな? またゆっくり読みに来てね!

来年また来てください!

第1回 ふれあいキャンプ

5月30日～31日、不登校対策事業、第1回ふれあいキャンプを開催しました。「かかちのフィールドで思いっきり遊ぼう!」をテーマに、リニューアルしたアスレチックを満喫したり、所内に実った梅を収穫したりしました。梅ちぎりでは秘密のアイテムが登場し、高い枝の実もスムーズに収穫することができました。また、キャンプの中で避難訓練や消火訓練を実施しました。子どもたちは真剣な表情で臨むとともに、指導していただいた消防署員の方に熱心に質問する姿が見られました。

すべての活動で参加を強制せず、のんびりと過ごせる雰囲気大切にしながらも、自ら考え行動する「自己選択・自己決定・自己責任」の場を提供しました。子どもたちの活動意欲やコミュニケーション能力を高める貴重な機会となっています。



かかち野外活動塾

県内の児童養護施設を対象とした「野外活動塾」を実施し、8月2日～3日に別府平和園の皆さん、8月5日に山家学園の皆さんをお迎えして、海水浴や野外炊飯などの活動を行いました。海水浴では、水上に浮かべたロールマットの上を駆け抜けたり、寝そべて波に揺られたりと大盛り上がりで、夢中で何度も走る姿がとても印象的でした。野外炊飯では、飯盒での炊飯に加え、湯煎を使った調理にも挑戦するなど、終始興味深そうに活動へ取り組んでいました。



12月までの行事

10月

- ・Camp+
- ・プラネタリウム上映会
- ・ふれあいキャンプ
- ・ワンデイキャンプ
- ・ノルディックウォーク
(別府市・大分市)

11月

- ・ふれあいトライアルデー
- ・宇宙学校
- ・森フェス
- ・プラネタリウム上映会
- ・わくわくオータムキャンプ
- ・ワンデイキャンプ
- ・Camp+
- ・ノルディックウォーク
(別府市・大分市)

12月

- ・ワンデイキャンプ
- ・宇宙学校
- ・プラネタリウム上映会
- ・ノルディックウォーク
(別府市・大分市)
- ・週末講座(リースづくり)



ペルセウス座流星群観察会

8月12日「香々地宇宙学校 ペルセウス座流星群」観察会を行いました。当日は雲の切れ間から多数の流星群を観察することができ、大歓声が上がりました。特別講師として大分天文協会会長の山本氏を招聘し、解説を行っていただきました。わかりやすく面白い解説に、参加者も大絶賛でした。望遠鏡づくりでは、家族そろって真剣な表情で作成に取り組み、出来上がった望遠鏡をのぞき、興味津々の様子でした。

今回は宿泊棟の屋上を夜中も開放し、夜の観察も自由に行うことができました。にし、屋上に設置した天体望遠鏡では、土星の輪を観察することもできました。